

令和元年病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病

令和2年5月22日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（5月18、20日調査）

地区名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東部	鳥取市久末	0	0.1	3.0	0.2
	鳥取市佐治町①	0	0	0	0
	鳥取市佐治町②	0	0	0	0
	鳥取市青谷町	0.5	- ²⁾	3.0	- ²⁾
	八頭町山路	0	0.2	0.3	0.1
中部	湯梨浜町方面	0	0.3	0	0
	倉吉市倅谷	0	0	0	0
	倉吉市関金町	3.0	0.9	27.3	1.5
	北栄町由良宿	0	0.1	0	0
	琴浦町西宮	0	0	0	0
西部	大山町陣構	7.1	0.6	23.3	0.8
	米子市淀江町	0	0.9	0	0.1
	南部町朝金	0	0	0	0.0
平均		0.8	0.3	4.4	0.2

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H22～R1の期間のうち2年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) 令和1年より調査園を変更した。

- ・1圃場当たり300果、30果そこの全葉を調査
- ・調査対象はすべて赤ナンである

【概要】 ・果そう葉における平均発病葉率は0.8%（平年：0.3%）と平年に比べてやや高かった。
・果実における平均発病果率は4.4%（平年：0.2%）と平年に比べて高かった。

【対策】 ・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。
・多発園では、DMI剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤など）の追加防除を行う。DMI剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。